

＜都跡中学校区の目指す子ども像＞この都跡で育ち、都跡で学んだことを誇りに思う子ども

《教育目標》 身近な環境との関わりの中で主体的に活動し、創造性豊かな子どもを育成する

めざすこども園像

- 子ども自ら遊びを創るこども園
- なかまとともに育ちあうこども園
- 保護者や地域とともに歩むこども園

めざす子ども像

- 明るく元気な子ども
- 考えてやりぬこうとする子ども
- 生き生きと自分を表現する子ども

めざす保育教育士像

- 子どもに温かく寄り添い、一人一人の可能性を引き出す保育教育士
- 家庭、地域との連携を図る保育教育士
- 学び続け、互いに高まり合う保育教育士

《めざす子ども像を育成するための取組》

明るく元気な子ども

- ・家庭との連携により、基本的な生活習慣や規範意識、望ましい食習慣の育成を図る。
- ・戸外遊びや園外保育の充実を図り、自然との触れ合いを深める。
- ・自他の生命と体を大切に様々な生活体験の充実を図る。

【奈良市教育大綱】(令和3年1月策定)

◆市目標 『生涯にわたり学び続け、他者と協働して未来を切り拓く人間の育成』

◆市めざす子ども像
みずから学ぶ子・とことん学ぶ子・つながり学ぶ子

みずから遊ぶ子・とことん遊ぶ子・つながり遊ぶ子

生き生きと自分を表現する子ども

- ・一人一人が自分なりの言葉で、思いを話したくなるように、子どもの声（心の声も）を聴く。
- ・絵本の読み聞かせの充実を図る。
- ・友達と過ごす楽しさを感じ、互いに認め合おうとする態度を育てる。
- ・多様な感情体験により、自立心や自制心、協調性、粘り強さ等を育成する。

考えてやりぬこうとする子ども

- ・主体的に環境に関わり、探究心をもち、友達と一緒に遊びを創り出せるような援助や環境づくりを心がける。
- ・めあてに向けて挑戦し、困難にめげず立ち向かい、やりぬく強い気持ちを持つよう、認め、励まし支える。

遊びの中の
学びを大事に

＜本年度取組の重点＞

(1) 保育内容の創意工夫を行い、豊かな教育環境と安心できる笑顔あふれる園づくりを進め、共に学び育ち合えるようにする。

【本年度の研究主題】 2年度 “とことん”遊び込む子どもをめざして
～遊びこむための保育者の関りを探る～

- ・子ども一人一人の多様性を尊重し、園全体で子どもの成長を支える体制をつくる。
- ・子どもが身近な環境と関わり、試行錯誤し、楽しみながらやり遂げようとするプロセスを“とことん遊びこむ”と捉え、どのような援助や環境が、より遊びこむ姿を引き出すのかを探る。
- ・子どもの育ちや学びを、家庭や地域に様々な方法で伝え、遊びの理解と連携を深める。

(2) 地域と共にあるこども園をめざす。

- ・保護者や地域の方々とながら、信頼を深め、協力を得て、教育保育を推進する。
- ・都跡、奈良の良さを体感できる取組を推進する。
- ・地域に親しみ、自分の住んでいる町を誇りに思い、大切にしようとする気持ちを育む。

(3) 子育て支援の充実を図る。

- ・預かり保育（なかよし広場）、0歳児からの未就園児親子登園（にこにこランド）を実施し、異年齢や親子での活動による育ち合いをめざす。
- ・園庭開放の実施や、一人一人に応じた丁寧な子育て相談を随時行い、保護者とのコミュニケーションを構築する。

(4) 保育教育士の資質向上を図る。

- ・日々の保育実践の充実を図る為の振り返りや記録の重視、園内研修及び研究保育の実施、各種研修会への積極的な参加等に努め、職員間で高まり合えるようにする。
- ・幼児教育と小学校以上の教育を貫く“三つの柱”（◆知識・技能 ◆思考力・判断力・表現力等 ◆学びに向かう力・人間性等）の基礎を、遊びを通して総合的に育てていくことに努力する。
- ・学びの芽生えを育む教育保育の推進を図り、小学校への円滑な接続をめざす。